

PART 1 サイナスリフトの BASICS

CHAPTER 1 サイナスリフトはインプラント臨床に必要な処置なのでしょうか？

- 1 上顎臼歯部は抜歯するとインプラント埋入に利用できる骨の高さが減少する
- 2 「サイナスリフト以外の対応法」の難易度は高い

CHAPTER 2 サイナスリフトの2つの方法

CHAPTER 3 ラテラルアプローチにおける1回法（同時埋入）と2回法（待時埋入）の違い

PART 2 サイナスリフトの成功につなげる診査項目と難易度の鑑別

CHAPTER 1 治療前に必ず確認したい解剖学的ポイント

- 1 ZAC ライン
- 2 血管の走行
- 3 上顎洞底の位置
- 4 上顎洞粘膜の厚み（肥厚）
- 5 歯槽骨の厚み
- 6 側壁（開窓部分）の骨の厚み
- 7 上顎洞の形態
- 8 自然孔の状態

CHAPTER 2 鑑別診断はじめて臨床導入するならこんな症例から

- 1 はじめてクレスタルアプローチを臨床導入するならこんな症例から
- 2 はじめてラテラルアプローチを臨床導入するならこんな症例から

PART 3 クレスタルアプローチ（ソケットリフト）の術式

CHAPTER 1 クレスタルアプローチの術式ワークフローと注意点

- 1 クレスタルアプローチ（ソケットリフト）の術式ワークフロー
- 2 安全にクレスタルアプローチを行うための注意点

CHAPTER 2 クレスタルアプローチに使用する器具

- 1 オステオトーム
- 2 VarioSurg3
- 3 デプスメジャー

CHAPTER 3 クレスタルアプローチ（ソケットリフト）術式各 STEP におけるポイント

- 1 ドリリングは「マイナス1mmまで」に留める
- 2 若木骨折させる際は細いオステオトームを使用する
- 3 上顎洞粘膜の挙上は優しく行い、一点に集中させず欲張らない
- 4 実は骨補填材は使用しなくても生存率は変わらない
- 5 埋入窩はアンダープレパレーションとする

CHAPTER 4 ワンポイントアドバイス よくあるアドバンスなシチュエーションでのクレスタルアプローチ（ソケットリフト）

- 1 上顎洞底の形態が複雑な場合の対処法
- 2 抜歯窩が残存している場合の対処法

PART 4 ラテラルアプローチの術式

CHAPTER 1 ラテラルアプローチ術式ワークフロー

CHAPTER 2 ラテラルアプローチに使用する器具

- 1 VarioSurg3
- 2 2mm ダイヤモンドバー
- 3 ミネソタ
- 4 フター
- 5 スタンツェ
- 6 把骨鉗子

CHAPTER 3 ラテラルアプローチ術式各 STEP におけるポイント

- 1 開窓部より10mm程度の安全域を設けたフラップデザインにする
- 2 開窓部の位置はその後の器具操作を左右する
- 3 術前にCT画像にて骨の厚みを計測し、時には大胆に削合する
- 4 リフターの背で上顎洞粘膜を押すことを意識する
- 5 「口を閉じて頬を膨らませる」ことでパーフォレーションの有無がわかる
- 6 上顎洞粘膜を巻き込まないようにガードしながら行う
- 7 緊密に充填するために遠心→近心→口蓋の順で充填する
- 8 特に近遠心の縦切開部は緊密に縫合する

PART 5 術者を悩ませるよくあるサイナスリフトのシチュエーションと対策

CHAPTER 1 上顎洞内に隔壁がある症例への対処法

- 1 隔壁はどれくらいの頻度で存在するのか？
- 2 隔壁の存在を認めた場合の対処法

CHAPTER 2 血管が開窓部に近接している症例への対処法

- 1 可能ならばラテラルアプローチ→クレスタルアプローチに術式を変更する
- 2 血管と上顎洞底の隙間に細く開窓するテクニック

CHAPTER 3 上顎洞粘膜がパーフォレーションしてしまったときの対処法

- 1 開窓中や挙上中にパーフォレーションが生じる確率と生じやすい因子
- 2 パーフォレーションリペアの方法と実践例

CHAPTER 4 歯槽頂と上顎洞が交通した場合の対処法

CHAPTER 5 上顎洞内に重度の肥厚を認めた場合の対処法

CHAPTER 6 上顎洞内遊離骨片を認めた場合の対処法

- 1 上顎洞内遊離骨片に遭遇する頻度はどの程度か？
- 2 上顎洞内遊離骨片に遭遇した際の対処法



無理なくできる

サイナスリフト
導入マニュアル

著 岡村 知彦

医療法人社団徳誠会

日本口腔インプラント学会 専修医

日本歯科補綴学会 認定医 / 日本歯周病学会 認定医

本書はよくある臨床上の疑問をスッキリ解決します！

- ・上顎臼歯部へのインプラント治療には、やっぱりサイナスリフトは必要？
- ・ラテラルアプローチとソケットリフト、適応症に違いはあるの？
- ・ビギナーは避けたほうがよい症例は？
- ・安全に手術を成功させる上で、解剖学的に見落としてはいけないところは？
- ・インプラント同時埋入を成功させるためには、どんな配慮が必要？

A4判 104ページ
ISBN 978-4-909066-62-6 C3047
定価 7,800円+税

注文票

品名	定価	冊数
無理なくできる サイナスリフト導入マニュアル	7,800円+税	

インターアクション株式会社

東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202

TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927

https://interaction.jp



無理なくできる

サイナスリフト
導入マニュアル

著 岡村 知彦

医療法人社団徳誠会
日本口腔インプラント学会 専修医
日本歯科補綴学会 認定医 / 日本歯周病学会 認定医

- サイナスリフトをマスターして上顎臼歯部へのインプラント治療をより確実にしたい
- ラテラルアプローチとソケットリフトを症例に応じて使い分け、成功率をもっと高めたい

本書はそんな歯科医師のニーズに応えるサイナスリフトの導入書です!

上顎洞ならではの解剖学的特徴や2つの術式の使い分けを具体的に解説!

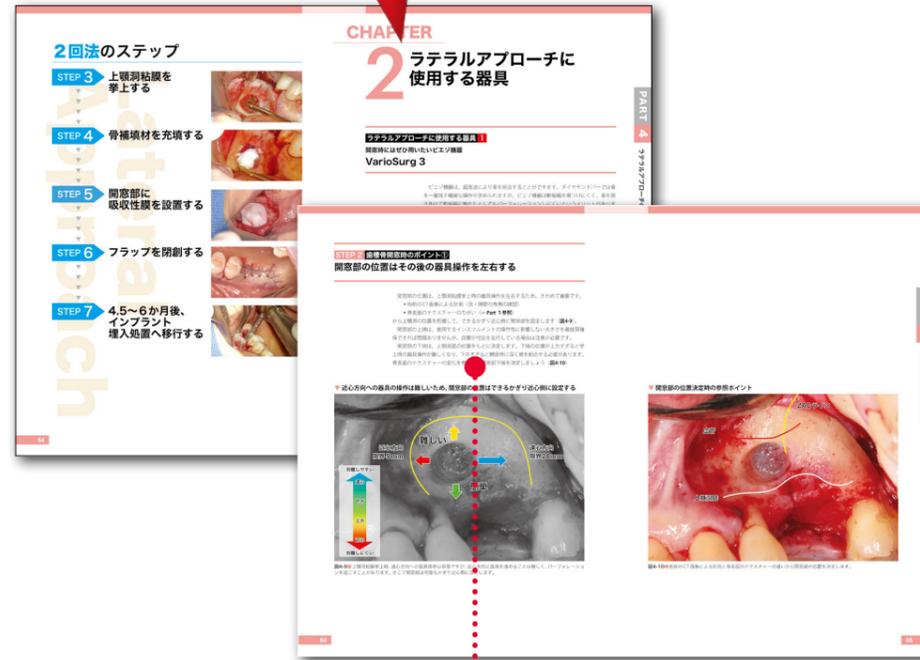


「失敗したくない!」「石橋を叩いて渡りたい!」

適応症はもちろん、成功を導く術式とそのステップを平易に解説

- サイナスリフトの難易度が高まる要因がわかる!
- ラテラルアプローチとクレスタルアプローチ(ソケットリフト)の症例選択の分岐点がわかる!
- 上顎洞粘膜に肥厚がある場合、上顎洞内に異物がある場合の臨床判断のポイントがわかる!
- 上顎洞粘膜のパーフォレーションを予防する方法がわかる!

ラテラルアプローチを成功に導くノウハウと臨床例を徹底的に解説!



「どこに開窓する? どう剝離する?」その疑問を解消しよう!

埋入位置とCT画像の精査から難易度を見極めれば、ビギナーでも不安なく治療できます

- インプラント埋入位置によってラテラルアプローチの難易度がわかる!
- 骨のテクスチャーをじっくり観察すれば、歯槽骨と上顎洞の境界線が見えてくる!
- 2回法の手技はもちろん、インプラント同時埋入を行う1回法ならではの手技や注意点を大きな写真で具体的に解説!
- 上顎洞内骨や隔壁が存在する場合の対応法もわかる!

クレスタルアプローチ(ソケットリフト)を成功に導くノウハウと臨床例を徹底的に解説!



「穿孔させることなく挙上したい!」その方法を学ぼう!

ドリリングや上顎洞底を挙上する際の繊細な器具操作も、大きな写真でバッチリ学べます

- パーフォレーションのリスクを限りなく小さくするクレスタルアプローチの手法が学べる!
- 上顎洞粘膜を優しく確実に挙上する方法が連続写真で学べる!
- インプラント同時埋入を成功させるための配慮点が直感的に学べる!
- 上顎洞の形態が複雑な場合や、抜歯窩が残存している場合でのクレスタルアプローチの方法も臨床例を用いて具体的に解説!

